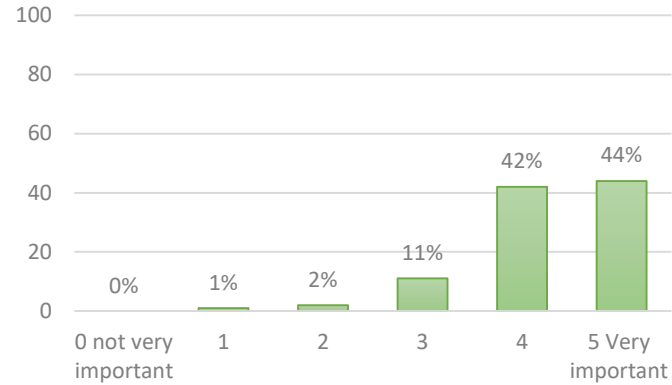


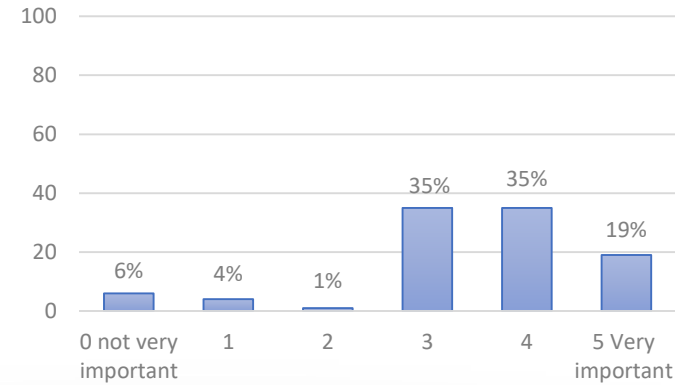
候補者への質問

**転職を考える際に、仕事の内容以外
で最も重視する項目は何ですか？**

給与



福利厚生

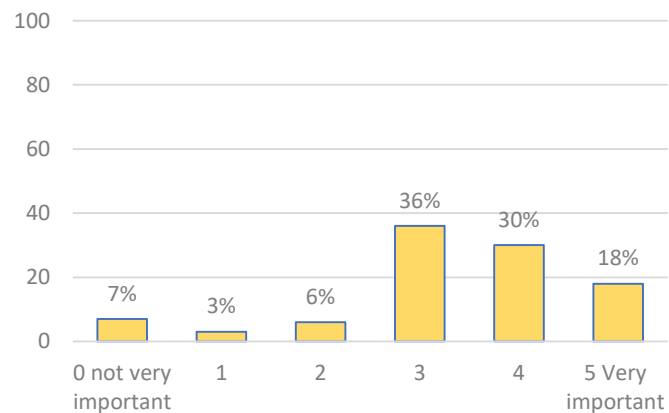


給与は日本人候補者にとって鍵となる項目であるのは驚くべきことではありませんが、弊社の他の国籍の候補者に比べると重要度が低い項目となっています。

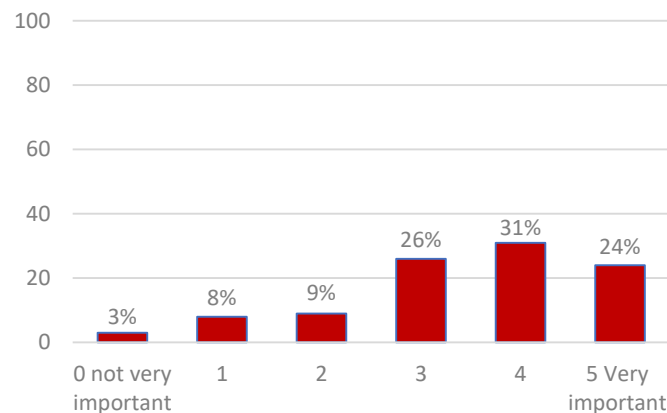
86%の日本人候補者が、給与を「重要」または「大変重要である」としており、給与は今回の調査で3番目に重要な項目となっています。その反面、福利厚生はあまり重要な項目ではなく、他の国籍の候補者に比べても低い順位となっています。



トレーニング

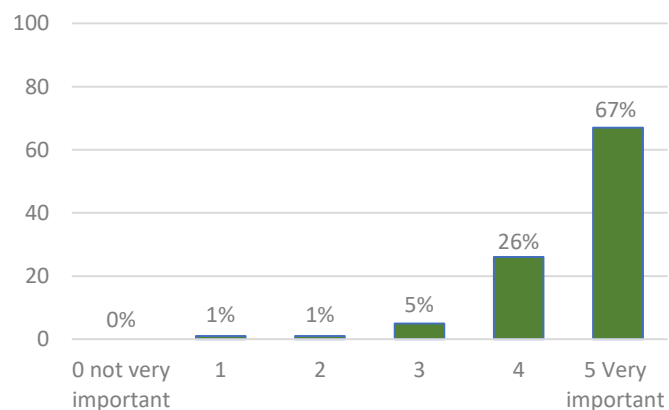


キャリアプロGRESS

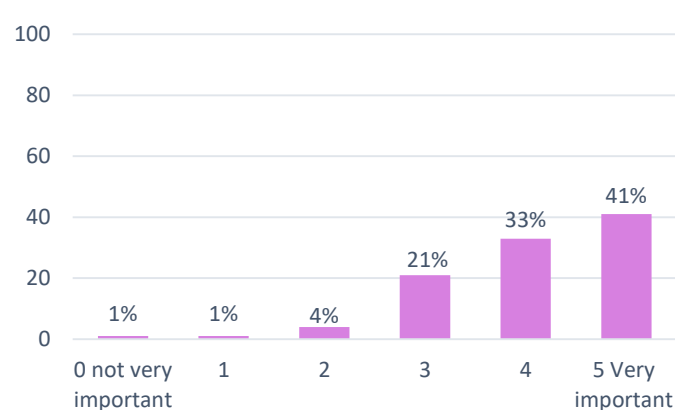


また、キャリアプロGRESSは他の国籍の候補者と比較した際、日本人候補者にとってそれほど重要な項目ではないようで、今回の調査での中央の位置にきています。さらにトレーニングは今回の調査では8位でしかなく、他の国籍の候補者の70%以上がトレーニングを「重要/大変重要である」としているのに比べ、日本人候補者は48%にしかありません。

働く環境

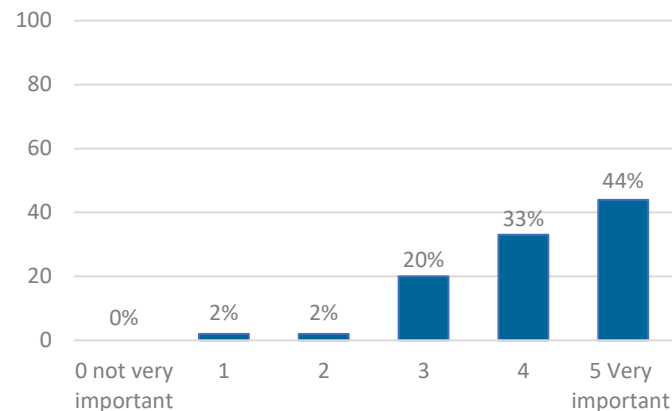


きれいなオフィス

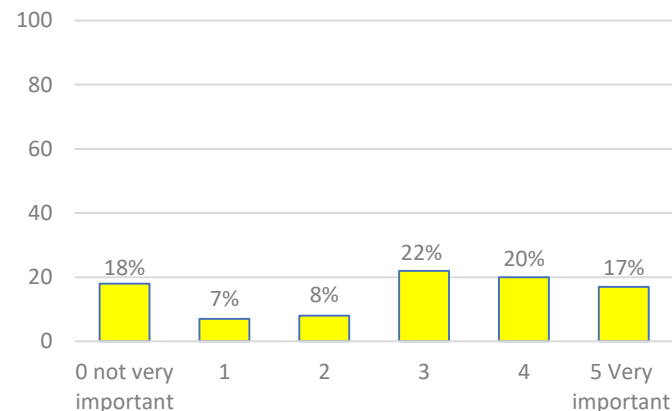


では日本人候補者にとって最も重要なものは何か、それは「働く環境」です。他の国籍の候補者にとっても「働く環境」は高い順位になっていますが、日本人候補者の場合、実に93%がこの項目を「重要/大変重要である」に選んでいます。「きれいなオフィス」も日本人候補者にとってはやはり重要なもので5位になりました。それに比べ他の国籍の候補者によってはこの項目は最下位となっています。

オフィスの場所

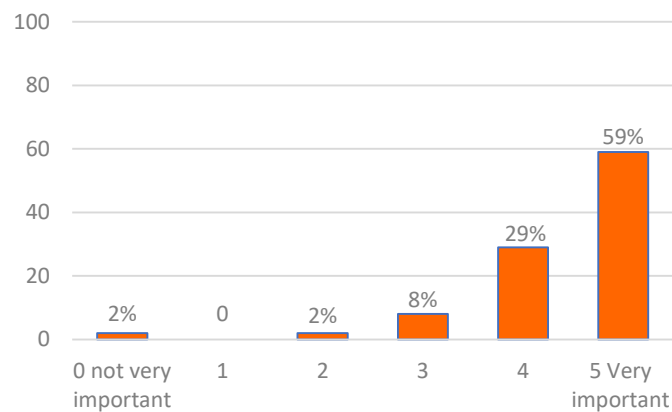


自宅勤務

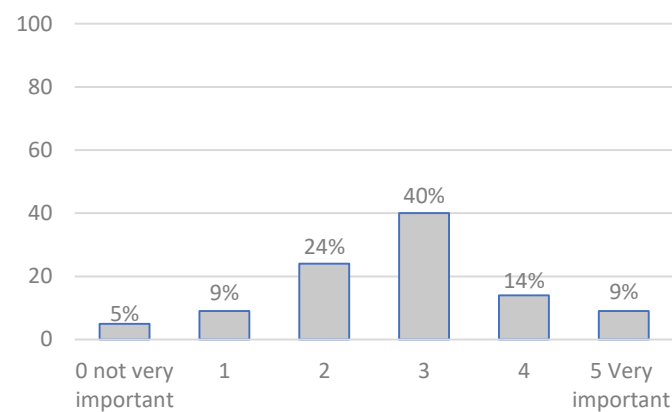


日本語を話す候補者は自宅勤務を重視しておらず、9位となっています。しかしオフィスの場所のはるかに重要で77%が重視しており4位となっています。

ワーク/ライフバランス

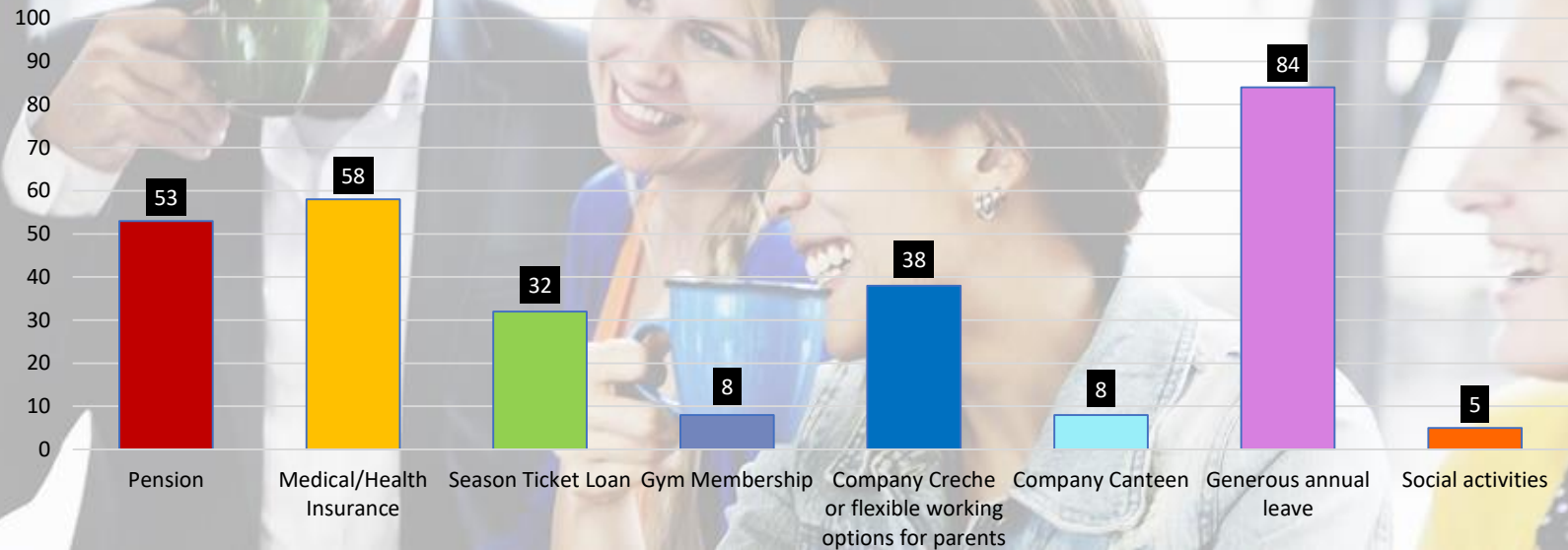


企業の CSR プログラム



ワーク/ライフバランスは他の国籍の候補者にとって4位ですが、日本語を話す候補者にとっては2位、88%がこれを重視しています。企業のCSRプログラムは日本語を話す候補者にとってはあまり関心がないようで、今回の調査では最下位となっています。

会社の福利厚生で重視する項目は？



- 他の国籍の候補者は有給休暇数を3番目に重要としている（64%）のに比べ、日本人候補者にとって有給休暇数は最優先の第1位であり、84%となっており他の項目を引き離しています。
- 2位と3位は僅差ですが、それぞれ年金と医療/健康保険となっています。有給休暇数・年金・医療/健康保険はその他の国籍の候補者にとってもトップ3となっており、仕事を選ぶ際に長期的な視野で考えていることがわかります。
- 国籍を問わず企業託児所/フレキシブルな勤務形態は第4位ですが、日本人候補者の方がややこれらを重視しているようです。
- 年間チケットのローンは、他の国籍の候補者に比べると、日本人候補者にとっては、やや重要ではないようで第5位（32%）となっています。
- 最も重要でない項目はジムのメンバーシップ、企業内のキャンティーン、ソーシャルアクティビティでした。他の国籍の候補者の21%が従業員同士の親睦を重視しているのに比べ、日本人候補者はこの項目をわずか5%しか重視していません。

今回の調査のまとめ:

第1位

働く環境（93％）

日本人候補者にとって最も重要な項目であり、フレンドリーで周りがサポートしてくれる職場は日本人候補者を引き付けるといえるでしょう。

第2位

ワーク/ライフバランス（88％）

日本人候補者は、仕事以外の時間を楽しむことができるような職業を求めています。ワーク/ライフバランスがとれる働き方を推奨している企業は、採用を進めやすいでしょう。

第3位

給与（86％）

日本人候補者の需要が高い今、採用環境は現在、売り手市場です。優秀な候補者を採用するためには採用側は魅力あるパッケージを用意する必要があります。

上記詳細をご希望な方は、弊社担当までお問い合わせください。

Cityオフィス: 020 7796 3636 Thames Valleyオフィス: 01784 737 035

Email: mail@people-first.co.uk

www.people-first.co.uk

